

事業所名 さくらんぼ（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

3日

法人（事業所）理念		（事業所理念） ○利用児が日常生活における基本動作を習得し、集団生活に適応することができるよう、当該利用児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な療育を行うものとします。					
支援方針		○お子さんが学校生活に自信を持って通えるよう、「できること」を増やしていけるように支援していきます。また地域で安定した生活が送れるよう、一緒に考え支援していきます。					
営業時間		9時	00分	17時	30分	送迎実施の有無	あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時、健康状態を確認します。 ・基本的な生活スキルの獲得のために、自分で荷物の管理等ができるように練習します。 ・年齢に応じた環境調整をします。（視覚的なスケジュール・手順書等） ・小集団での支援に努めます。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な姿勢保持の向上を図ります。 ・体育遊び（鉄棒・跳び箱・マット運動・縄跳び等）を通して体の使い方の練習をします。 ・道具操作（はさみ・カッター等）の練習を通して手先の巧緻性を高めます。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題の内容や事業所プリントを通してお子さんの学習評価を行います。 ・視覚支援を活用することで自主的に見通しを持って行動できるように促します。 ・自分の得意なことや苦手なことを知り自己理解につなげていくよう促します。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の要求を伝える、手伝って欲しい時に援助を求めると、場面に沿った伝達ができるよう促します。 ・お子さんの特徴やニーズに応じて、絵カードや身振りや文字を使ったコミュニケーション手段を活用します。 ・集団遊びやルール遊びを通してやりとりの練習をします。 ・お子さんのニーズに応じた机上課題を設定し、学習上の支援を行います。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団遊びの中で友達との関わりが楽しめるよう促します。 ・グループ活動や集団遊びを通して、ルールを守る・順番を待つ・自分の意見を言う・友達の話聞く・友達と協力する等、集団で生活していくために必要なスキルを身につける機会を作ります。 ・実際の場面を通して友達との関わり方を練習します。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者面談を通して、家庭や所属先での様子を聞き取り情報交換をします。また、相談事や心配事への助言を行います。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・今後の進路先について必要な情報提供をします。また、必要に応じて連携していきます。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんが所属する小学校等と、必要があれば情報共有し連携を図ります。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修の受講・事業所内研修を実施し、職員の専門的な知識やスキル、支援の質の向上に努めます。
主な行事等		制作活動・社会体験学習（買い物学習等） 保護者交流会					